



地域学校協働活動だより

令和8年2月18日発行 福島県教育庁県北教育事務所

かわまた学び塾（土曜学習）

学校と情報を共有し、指導に活かしています

1月31日（土）に「かわまた学び塾」が行われました。「かわまた学び塾」は町内の小学校3年生から6年生を対象として、主体的に学ぶ意思や能力・態度、家庭における基本的な学習習慣を身に付けることを目的として、月2回程度行っています。

子どもたちは、時間割にそって、町で購入したドリルを中心に自分で学習を進め、分からないところは、元教員の講師の先生に教えてもらったり、互いに教えあったりしながら学習を進めていました。休み時間は友だちや先生と遊戯室で元気いっぱい遊んでいました。

時間割	
時間	内容
8:50～9:00	準備
9:00～9:40	国語
9:40～9:55	休み時間
9:55～10:35	算数
10:35～10:50	休み時間
10:50～11:30	自由学習
11:30～11:40	学習の振り返り、かたづけ、そろし
11:40～	下校



子どもたちの感想

「自分のために学び塾に入っています。勉強も楽しいし、友だちと会えるのも楽しいです。」
 「勉強が楽しくなりました。」
 「自分で学習を進められるのがいいです。」



講師の方の感想

子どもたちはとてもいい子たちです。小学校の教頭先生や、校長先生から子どもたちの学校での様子を教えていただいているので、個に応じた指導に活かすことができます。



コーディネーターの感想

基本的な学習習慣を身に付けることが主な目的ではありますが、子どもたちの居場所づくり、子どもたちの仲間づくりの場にもなっています。

学校との連携



担当者の思い

校長先生に会議の場で「何かあったらすぐに連絡してください」と言っていたのでとても心強いです。学校での学習の状況も共有して実施しています。

学校でも家庭でもない 第3の居場所



川俣町では、児童の学習意欲の一層の向上と基礎学力の定着を図るために、土曜日に放課後児童保育施設「わいわいクラブ」を活用し、学習に取り組む環境を整備しています。

かわまた学び塾は、勉強のためだけの学習塾ではなく、子どもたちの居場所、交流の場としても大切な役割を果たしています。また、学校と子どもの状況を共有することで、一人一人の学習状況に寄り添った支援を行っていました。学校と連携し、地域全体で子どもの学びと育ちを支えていくことは大切なのですね！